田口佳史さんに問う中国古典

【貞観政要】



東洋思想研究家 株式会社イメージブラン代表取締役社長 田 ロ 大幸 東 Yoshifumi Taguchi

長く続く組織には「多様性」と「一体感」の両方が備わっている

創業期と維持期のいずれも苦労はつきものですが、創業は快活な苦労、 維持は陰うつな苦労といえます。創業期の団結力は維持期に入ると庇 いあう力として作用し、問題の先送りや隠蔽をする風土、緊張感の欠如 などを蔓延させます。創業よりも維持が難しいのです。

長く続く組織には、才能豊かで多様な人材がおり、かつ互いがその能 力を認め合い、リーダーのもとで一致団結して事にあたることができるも のです。『貞観政要』は、常に自己を律し続けた理想的君主と、彼を支え

た多彩な重臣達が、良き治世を目的に、闊達な議論や果敢な行動を展 開した記録です。唐王朝三百年の内面を解明した名著です。本講座 では、唐王朝三百年の礎ともいえる名著を通して、リーダーシップとフォロ ワーシップの在り方など、長く続く組織には「多様性」と「一体感」の両方 が備わっていることを理解し、理想的

組織を作り、維持し続けるための要 諦を学びます。



10/6 4

第1回

18:30 ~ 21:30

創業と守成(維持)と いずれが難しいか - 「兼聴 | -

創業時の勢いは長くは続かないものです。いつの間にか闊達な議論が失 われ、官僚的な運営になり、問題が先送りされたり隠されたりするよう になります。また、緊張感の喪失によって、慢心した口先だけの人間が増 え、組織の衰退を招きます。これを防ぐ方法である「兼聴」について学び、 大切さを理解します。

10/20 4

第2回

 $18:30 \sim 21:30$

成功したリーダーには 例外はない ―「十思・九徳」を備える―

中国古典には古代以来の理想的なリーダー像がつぶさに記されていま す。物事の判断のしかたや仕事の進め方、人との相対しかた、振る舞い 方等、優れたリーダーの条件を確認し、現代を生きるリーダーとして、持 つべき心構えや在り方について考えます。

11/4@

第3回

18:30~21:30

優秀な側近には 例外はない ―「六邪 |という取りまきを除く―

長く続く組織にはリーダーを支える優秀な側近集団が不可欠です。リー ダーが警戒し、遠ざけるべき人間とはどういう人物か、また、リーダーが 頼りとし、側近として信頼関係を築くに値する人間とはどういう人材か を考えます。

11/17 **9**

第4回

 $18:30 \sim 21:30$

経営の要点は どこにあるのか - 「貞観の治」の特長-

後世まで理想的な治世として讃えられる貞観の治とは、どういう治世 だったのでしょうか。リーダーシップやフォロワーシップ、判断の規範、陥 りやすい点など、具体的な好例や悪例に触れながら、理想的な経営に ついて要点を学びます。

12/1 4

第5回

18:30 ~ 21:30

何ごとも中途半端に 終わるのはなぜか ―「終わりを全うできない十箇条 |―

組織は時間とともに中だるみし、緊張感を失ってしまうものです。緊張 感の喪失はやがて組織の衰退を招きます。それを防止するための着眼 点として、緊張感喪失に繋がってしまう十箇条、"始めのように終わりを つつしむ"ことを学びます。

12/15 **9**

第6回

 $18:30 \sim 21:30$

後継者育成・選択の 条件とは何か

後継者の発掘と育成は、組織を永続させるための最大のポイントです。 自ら学び続ける資質を持った人材を見つけ出し、現場感覚を失わないよ うに配慮しながら育てることの重要性、後継者選択の条件を学びます。



『貞観政要』とは何か

『貞観政要』は唐の二代皇帝・太宗の言行禄です。太宗の治世は 三百年の長期に渡った唐王朝の基盤を築いたことから「貞観の 治」と評せられています。

『貞観政要』は、太宗と彼を補佐した重臣達(魏徴、房玄齢、杜如 晦、王珪など)の間で交わされた政治問答が主な内容で、日本に おいても古来帝王学の教科書として重用され、北条政子、徳川家 康等が「座右の書」としたと云われています。

講師プロフィール

田口 佳史(たぐち よしふみ)

1942年東京生まれ。新進の記録映画監督として活躍していた25歳の時、タイ国バン コク市郊外で重傷を負い、生死の境で「老子」と出会う。奇跡的に生還し、以降中国古 典思想研究四十数年。東洋倫理学、東洋リーダーシップ論の第一人者。企業、官公庁、 地方自治体、教育機関など全国各地で講演講義を続け、1万名を越える社会人教育の 実績がある。1998年に老荘思想的経営論「タオ・マネジメント」を発表、米国でも英語 版が発刊され、東洋思想と西洋先端技法との融合による新しい経営思想として注目さ れる。

●主な著書

『孫子の至言』『老子の無言』『論語の一言』

※慶應MCCで過去に開催された講座の講義内容が書籍になりました。(すべて光文社) 『リーダーに大切な「自分の軸」をつくる言葉』『リーダーの指針「東洋思考」』(かんき出 版)、『いい人生をつくる論語の名言』(大和書房)、『清く美しい流れ 日本人の生き方 を取り戻す』(PHP研究所)

日程	2014年10/6(月)、10/20(月)、11/4(火)、11/17 (月)、12/1(月)、12/15(月)
回数	6回
時間	18:30 ~ 21:30 (3時間)
定員	25名
会 場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	108,000円(消費稅8%込)
お勧め したい方	・中国古典の思想・考え方をビジネスや人生に 役立てたい方 ・生きる上での哲学や価値観の重要性を認識し、 醸成したい方

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項をご記入の上、FAXにて送信して下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。本申込書の 受領をもって、その内容を承諾いただいたものと見なします。

インターネットでのお申し込みは

http://www.sekigaku-agora.net/

参加者

講座名	□ agoraメンバー シップに申し込む
会社・ 団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所 (資料送付先)	□ 自宅 □ 勤務先 〈いずれかにチェックを入れて下さい〉 〒
TEL	
FAX	-
e-mail	

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費のお支払いのないことをもってキャンセルと はみなしません。キャンセルの際は必ずご連絡下さい。 ◆開講28日前まで: キャンセル料は発生しません。 ◆開講27日~21日前まで: 参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講13日前以内: 参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講13日前以内: 参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ただし、当方の都合で開催を中止する場合は全額返金いたします。また、お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルの ご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個 人情報の提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。

http://www.keiomcc.com/keiomcc/privacy.html

なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、右記までお問い合わせください。

支払方法

支払名義 支払方法	□ 個人 □ 法人
	□ 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) □ クレジットカード

割引制度 (個人申込のみ)

H 3 D 1 - P 3 /24		
□ 複数申込割引 この欄に他講座を記入して下さい []	
□ 継続受講割引		
□ 慶應カード割引		

■割引制度(個人)

【複数申込割引】…一度に複数の講座へお申し込みされる場合、参加費を最大 20%割引いたします。慶應MCCで開催する「知的基盤能力プログラム」や「先端・ 専門プログラム」との組み合わせも対象となります。(『夕学五十講』を除く。)

- ◆20%割引: 108,000円(税込)以上の、『agora』および「知的基盤能力プログラ ム」を複数同時に申し込んだ場合
- ◆10%割引: 上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合

【継続受講割引】…過去慶應MCCの講座・プログラムに参加し、終了日より1年以 内にお申し込みをされた場合、参加費を10%割引いたします。(『夕学五十講』を除 く。)過去に法人名義で参加された方も、個人で申し込む場合は対象となります。 【慶應カード割引】…慶應カード会員の方が個人でお支払いいただく場合に限り、 参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社 との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

『agora」およびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応 じて参加費を割引いたします。(『夕学五十講』を除く。)詳しくは下記までお問い合わせ 下さい。 ※一部適用されない場合がございます。

〈お問い合わせ先〉

東京都千代田区丸の内2-5-2

三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会 TEL:03-5220-3111 E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきたく存じます。 ご不要の方は右記にチェックをお願いします。